

# Staff Blog



## スタッフブログ

(スタッフブログ)

### VS蠅

寒いのは大の苦手、暑い方が得意。という動物たちは、冬よりも夏の方がイキイキとします。

(猛暑日とかはさすがにキツそうですが・・・)



〈クロサイ〉

夏の方が得意な動物、例えばクロサイ。暑い日でもよく日向ぼっこをしています。

しかし、夏は良いことばかりではありません。



〈クロサイのほっぺについているサシバエ〉

サシバエというハエの仲間が発生するからです。

クロサイのほっぺの辺りにある黒い点々がサシバエ、ひどい日にはもっと大量に発生します。

サシバエとは動物の血を吸うハエ、我々人間にとって蚊のような存在。

動物たちにとってはすごいストレスになっていると思われます。

そんな動物たちのストレスを少しでもなくすために、動物園では大学や家畜保健所などの力もお借りして、様々な対策をしています。



### 〈リボンハエトリ〉

まずはこちら、リボンハエトリ。粘着性のあるリボンです。

これを吊るしておくと飛んでいるサシバエがひっかかっていきます。



### 〈トラップ〉

続いてはこちらのトラップ。

青色の所がネバネバしていてとまったサシバエをくっつけます。



### 〈忌避剤〉

そしてかなり効果があるのはこちら！害虫を寄せ付けない薬、忌避剤です。

今まで何種類か試してきましたが、今は上の写真の薬を使っています。



〈希釈した忌避剤〉

この薬を100倍希釈、つまり薬と水を1対99の割合で混ぜます。

希釈した忌避剤を霧吹きなどで動物の体に吹きかけると、虫よけスプレーをしたかのようにサシバエが寄ってこなくなります。



〈ハッカ油〉

ハッカ油も忌避剤と同じような効果があるので、ハッカ油2、サラダ油100の割合で混ぜて吹きかけていました。

ただ匂いがツ——ンとする上にベッタベタなので扱いにくかったです・・・

動物自身は全然気にしていないようでしたが（笑）



〈草刈りをする前〉



〈草刈りをした後〉

草刈りもサシバ工対策には効果的です。

サシバ工は伸びた雑草などにとまって休憩をするようなので、その休憩場所を定期的に刈り取ります。



〈捕虫器〉

そして今年、新規導入した捕虫器！！

電気や薬品を使わずに、サシバエやアブなどの害虫を捕獲するトラップです。



〈捕虫器（骨組み）〉

まずは骨組みを組み立てて、、、



### 〈捕虫器（完成）〉

黒いバリーンを吊るして緑の傘を取り付け、最後にてっぺんに水入りのタンクをセットして完成！！

想像していた以上に立派な捕虫器だったので、組み立てるのも一苦労でした。（笑）

どの様な仕組みでサシバエを捕虫するのかというと

(1)日光でバリーンが温まる。

(2)サシバエがバリーンの熱を、動物の体温と勘違いしてとまる。

(3)飛んで逃げようとするが、傘に当たって上の水入りタンクに誘導される。

(4)タンク内で蒸されたり、水で溺れたりして死亡する。

という感じです。

まだ設置したばかりなので少ししか捕虫できていませんが、夏本番には大量につかまることを期待しています。

サシバエを0にすることは難しいかもしれません、少しでも数を減らして動物たちのストレスを軽減できるように色々な方法を試していきます。

（飼育員：カザマ）

2019年7月25日

### EnglishだZoo

6月30日に動物園で楽しく英語を学ぶことを目的とした「EnglishだZoo」を開催しました。



講師はサンフランシスコ出身、現在は日立に住むChris（クリス）先生。  
動物園が大好きなChris先生が自ら「動物園でボランティアやってみたい！」と言ってください  
り今回のイベントが実現しました。



<左：村上先生 右：Chris先生)

ひたちなかで子供たちに英語を教えている村上先生も参戦してSTART！  
天気が悪いのでどれくらいお客様が来てくれるか不安でしたが予想に反してたくさんの方  
が来てくださいました。



午前中の回は英語でかるた大会！  
毎年1月に動物園で行うオリジナルかるたの動物名をChris先生に英語で読み上げてもらって  
その絵札を取りました。



ライオンは「Lion」だから簡単！  
では、クイズです。Spider Monkeyは何でしようか？



<Chris先生と'Spider Monkey'>



<クモみたい?>

クモザルのことです。Spiderはクモ、Monkeyはサル。併せてクモザル。第5の手と呼ばれる尾も使って巧みに木の枝などを渡っていきます。この様子がクモのようだからSpiderとついたのでしょうね。



<絵札と読みを指さし確認>



<読まれた絵札にダッシュ！>

最初に英語の読みを習ってからゲームに挑戦しました。みんな本気です！！



最後はカルタを持ってはい、ポーズ！！



午後は雨が上がったので当初の予定通り、動物園を周りながらオリジナルZOO MAP作りを行いました。

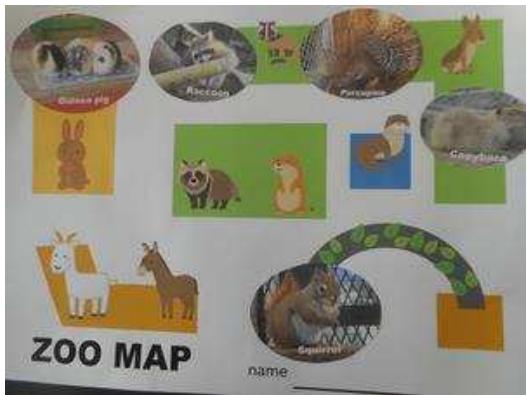
各動物の名前とそれにまつわるクイズを出題。

「スクアレル (Squirrel : リス)」「ラクーン (Raccoon : アライグマ)」などちょっと難しい読み方も

クリス先生と一緒に上手に発音できました。



資料館に戻ったらそれぞれの動物を英語で読めた人にクリス先生からシールをプレゼント！  
それをオリジナルマップに貼ったら・・・



オリジナルZOO MAPの完成です。  
どうですか？可愛いでしょ！



＜午後の部もMAPを持ってハイチーズ＞

今回、動物園で英語を楽しく学ぶという初の試みで職員もドキドキしていましたが蓋を開けたら笑顔で楽しそうにしている参加者の皆さんを見てとてもホッとしました。

と、同時に「楽しく入って学んで出られる動物園」という当園のモットーの可能性をとても感じました。

これからも皆さんのが何かを学んで動物園にまた来たいと思ってもらえる、そんな企画をしていきたいと思います。

こんな風に楽しく英語を学ぶ授業があったら私はもっとペラペラだったかもー？（笑）

(Zoo Keeper Inoue)

2019年7月17日

## 過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)